

## 国際委員会 活動報告

京都大学 工学研究科建築学専攻 教授  
BSIJ 理事・国際委員長  
金多 隆



### 国際委員会について

国際委員会は、当協会の組織的な国際交流の窓口として位置づけられている。会員企業の事業活動はグローバルな経済交流の中で展開されており、誰でも国際交流に関わっていると言える状況にあって、当委員会は主に組織対組織の交流や若手世代の支援といった、やや俯瞰的な活動を行っている。

### 今年度の活動

前年度までの橋本真一・前委員長のもとでの活動を引き継ぎ、当委員会は、海外QS団体・企業の活動についての調査研究と会員への情報発信を基本としつつ、PAQS (Pacific Association of Quantity Surveyors) 国際会議での国際交流推進、RICS (Royal Institution of Chartered Surveyors) との連携推進を今年度の活動の中心としている。

### PAQS 国際会議

加盟国が毎年回り持ちで開催しているPAQS国際会議には、当協会を代表して当委員会のメンバーが出席するとともに、若手世代YQS (Young

Quantity Surveyors) のメンバーが積極的に参加している。他国からもYQSには多数の参加者があり、精力的に情報発信し、相互に交流を深めている。当協会では、YQSのためにグローバルヤング基金が設立され、ここからYQSの渡航費の一部が支援されている。あらためて謝意を表したい。

今年度のPAQS国際会議は、8月にマレーシアのボルネオ島クチンで開催された。詳細は、本誌2019年秋号にてご報告したとおりである。

一方で、PAQSは、会員のビジネスレジスタ事業(PMBR)を進めている。これは、当協会の会員が他国の企業と業務上の連携を進めたり、他国の事業主・発注者と接触したりするのをPAQSが支援するものである。当協会のウェブサイトにて詳細をご案内している。



中国CCEA代表と筆者



PAQS2019にて

## RICSとの連携

当協会とRICSは、2013年3月に提携協力の覚書を締結しており、会員の継続学習(CPD)や研究活動にRICSから情報提供を受けてきた。また、当協会の最上位資格である「建築コスト管理士」の資格者は、RICSの個人正会員(MRICS)として、手続きのいくつかを簡略化する形で、直接入会が可能となっている。

当委員会では、RICSからの情報提供の具体的な案件として、ICMS: International Construction Measurement Standards (国際的な積算基準)の日本語訳を進めてきた。ICMS第1版は、2017年に発行されたが、当委員会では2018年度に日本語訳版を発表した。2018年のPAQS国際会議でICMS第2版の枠組みが発表され、我々もその発行を待っていたが、2019年9月にRICSのウェブサイト等で公表されている。これから、当委員会でも翻訳を進めていきたい。

RICSは、不動産・金融方面の会員が多いとされ、当協会の会員とは業務上の直接の関わりが多くない状況にあるようだが、RICSから情報提供を受けるメリットは大きいと考えており、今後とも連携を継続していきたい。

## 個別の国際交流

2019年6月に、香港理工大学から学生約40名、教員2名が来訪された。双方から研究発表が行われ、活発な質疑があった後、懇親会が開催された。当協会からは、若手会員や関係学生の参加があり、若者同士で和気藹々と盛り上がっていた。余談であるが、その半年後に香港理工大学が実力行使の現場となってしまったのは、誠に残念である。

また、外資系企業の当協会訪問も相次いでいる。できれば、当協会の賛助会員となっただき、YQS等を中心に情報交換を進めていただければと願っている。

## 今後の課題

会員の皆様、当協会本部、当委員会委員等のご支援をいただきながら、当委員会は活動を進めている。ただ、いくつかの課題もある。

グローバルヤング基金は、選ばれたメンバーが支給対象となる。国際交流は、継続的な人的関係が重要であるが、特定のメンバーが長期間継続的に基金を受給することの是非や、所属企業が毎年同じ社員をPAQS国際会議に出席させ続けることの人事運営上の課題がある。

また、国際標準として、PAQS等には女性会員の参加を促進したいが、これも資金と期間の面でなかなか困難な部分がある。

これらは、昨今の学協会活動に共通した課題であるように思うが、現実的な解決策を模索していきたいと考えている。

### 国際委員会

生島 宣幸	(株)日積サーベイ 代表取締役
金多 隆	京都大学 工学研究科建築学専攻 教授
橋本 真一	(株)エムズラボ 代表取締役
生島 淳平	(株)バル・システム チーフ
立川 伸一郎	(株)サンテック設備積算 コストコンサルタント準備室 室長
野村 栄治	大成建設(株) 国際支店土木部積算室
巢山 裕記	(一財)日本国際協カシステム 業務第二部地域第六課